毎月の保育料内訳の説明

保育料：37,000 円　/　月　　※次年度からの金額

ここでいう保育料は保育するうえで直接必要経費です。主な内訳は人件費、行事費、賃借費、光熱費、講師代等です。行事費に関しましては、観劇会等は対象外となりますので、これまでのように徴収いたします。マリヤ組、ヨセフ組の園児は、非課税世帯以外は補助対象外となります。**サムエル組、ダビデ組、モーセ組は、補助要件を満たしている場合、全額補助対象となります。**

給食費：1,000 円　/　月

毎日の食材等に使用されます。毎日一人 124 円の沖縄県とうるま市より支給される補助と一緒に運用されます。

教材費：500 円　/　月

年度を通して使用する園児の教材費です。年度一人 3,000 円支給されるうるま市からの補助金と一緒に運用いたします。黄色い封筒で集金するワーク代、お道具箱代等とは別枠となりますのでご了承ください。

車両維持費：1,500 円　/　月

年度を通して園バスの維持経費、修理代、園外保育に使用する際の燃料代等に使用されます。送迎代とは別になりますのでご注意下さい。

施設設備費：2,000 円　/　月

この費用は年度を通して園の修繕、備品、設備の購入費等に使用されます。

車両購入積み立て資金：500 円　/　月

この費用は新しいバス購入のために積み立てられます。現在のバスは購入して 16 年も経過しております。私たちの保育園には必要不可欠のバスに何かあった場合は、すぐに購入できる状態にしておかなければなりません。またバスに大きな修理が出た場合は、この資金が運用されます。

建築設備積み立て資金：1,500 円　/　月

この費用は大規模な施設の改造、改善、修繕のために使われます。2 年前の防音工事の際には、ほとんどのこの資金を使用し保育環境の改善を行いました。これから将来の保育環境整備に使われる大事な積み立て資金となります。

その他の費用

送迎費：これまで通り、使用する方のみ費用が発生します。

その他の教材費：お道具箱やワーク代等

その他の行事費：観劇会費用等

保護者会費：これまで通り、年度 1 回、1 世帯 5,000 円を徴収します。

次年度より廃止事項

設備費：年度 1 回、1 世帯 5,000 円徴収していた設備費は、毎月の施設設備費として徴収されることから廃止されます。

アレルギー対応食費：給食費補助が拡充されたことから、徴収を廃止します。

兄弟割引：これまで下のお子様に 10%割引をしておりましたが、無償化に伴い廃止されます。